

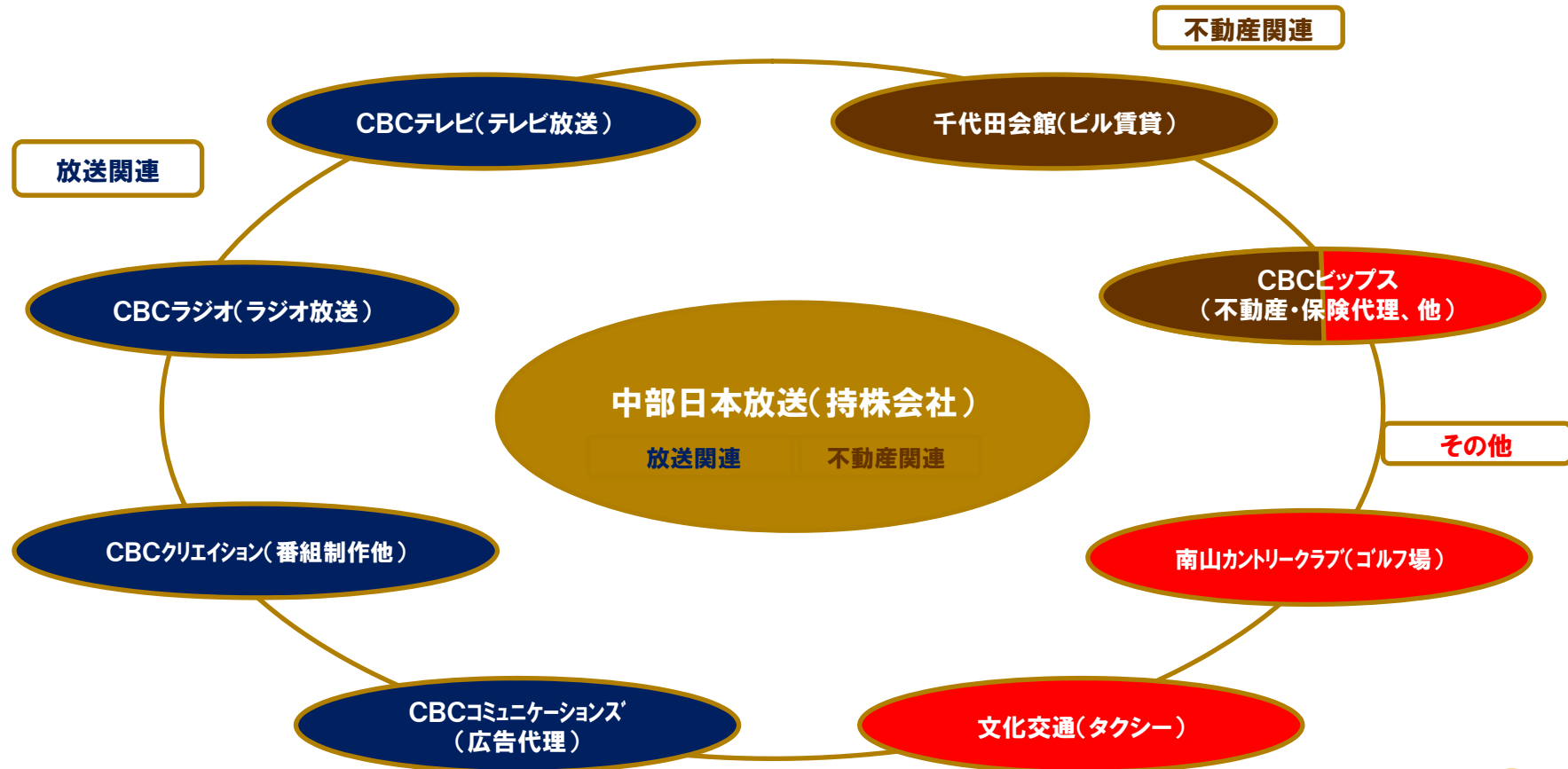
**平成30年3月期(第92期)**

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

**決算説明資料**

**中部日本放送株式会社**

# CBCグループ 連結会社一覧



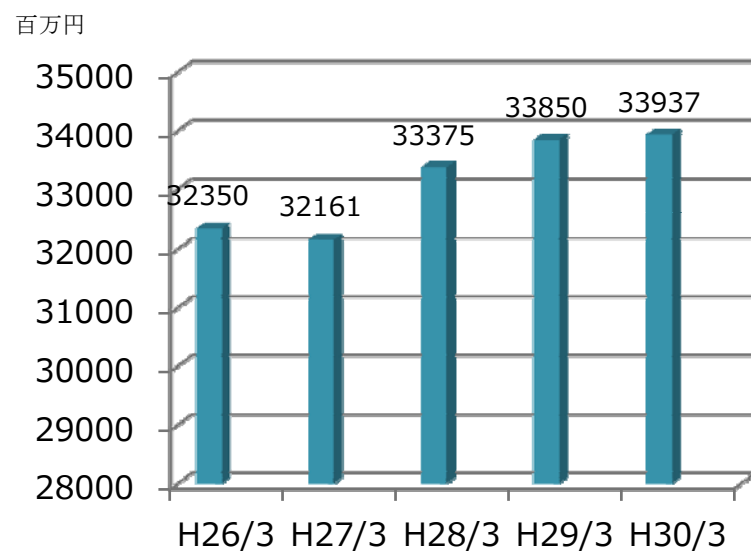
## 平成30年3月期（第92期）連結業績

（百万円）

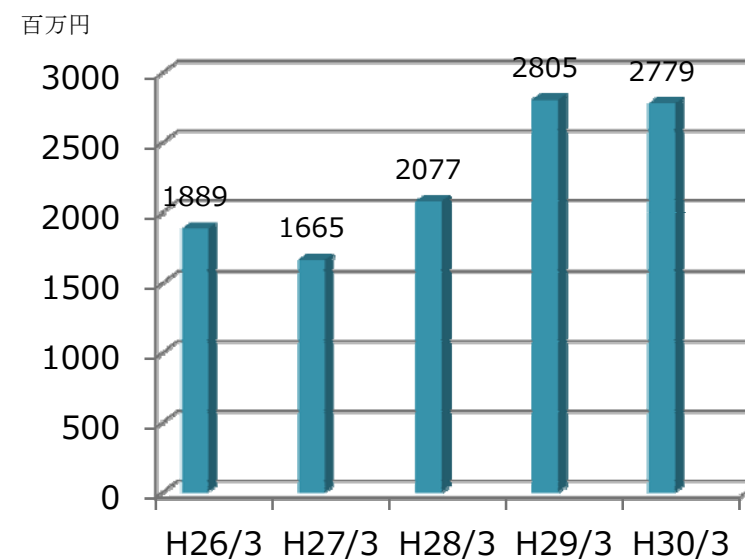
項目	H30/3期	H29/3期	増減額	増減率	備考
売上高	33,937	33,850	86	0.3%	3期連続増収
営業利益	2,779	2,805	△25	-0.9%	3期ぶり減益
経常利益	3,187	3,152	34	1.1%	2期ぶり増益
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,971	2,051	△79	-3.9%	2期連続減益

## 連結業績 推移

### 売上高



### 営業利益



## セグメント別 売上高及び営業利益

(百万円)

セグメント	構成社	売上高 (外部)	前期比 増減額	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減額	前期比 増減率
放送関連	中部日本放送 CBCテレビ CBCラジオ CBCクリエイション CBCコミュニケーションズ	30,750	△98	-0.3%	1,644	△87	-5.0%
不動産関連	中部日本放送 (不動産) 千代田会館 CBCビップス (不動産)	1,725	144	9.1%	1,068	94	9.7%
その他	南山CC CBCビップス 文化交通	1,460	40	2.8%	89	△33	-27.0%
セグメント間消去					△23	0	
合計(連結)		33,937	86	0.3%	2,779	△25	-0.9%

## (株)CBCテレビ 売上高の概要

(百万円)

区分		売上高	前期比 増減額	前期比 増減率
テレビ		24,324	89	0.4%
	タイム	6,842	△28	-0.4%
	スポット	16,850	72	0.4%
	その他	630	46	7.9%
クロスメディア		790	△174	-18.1%
イベント		876	△56	-6.1%
ハウジング		838	△12	-1.5%
小計		26,828	△154	-0.6%
グループ請負		264	△219	-45.4%
合計		27,093	△374	-1.4%

## (株)CBCラジオ 売上高の概要

(百万円)

区分		売上高	前期比 増減額	前期比 増減率
<b>ラジオ放送事業</b>		<b>2,428</b>	<b>△79</b>	<b>-3.2%</b>
	タイム	1,404	101	7.8%
	スポット	998	△183	-15.5%
	その他	25	2	10.1%
<b>受託事業</b>		<b>356</b>	<b>7</b>	<b>2.2%</b>
<b>合計</b>		<b>2,785</b>	<b>△71</b>	<b>-2.5%</b>

## 連結貸借対照表 (要約)

(百万円)

科目		H30/3月末	前期末比 増減	科目		H30/3月末	前期末比 増減
流動資産	現金及び預金	10,298	△1,729	流動負債	支払手形及び買掛金	187	△10
	受取手形及び売掛金	7,616	42		未払費用等	3,500	△268
	有価証券	200	0		その他流動負債	1,652	△749
	たな卸資産	67	3	固定負債	退職給付に係る負債	3,218	△1,460
	繰延税金資産	380	△47		繰延税金負債	2,453	376
	その他	3,639	486		長期預り保証金	4,901	△483
	貸倒引当金	△0	6		その他固定負債	294	△80
固定資産	有形固定資産	27,215	△694	負債合計	16,209	△2,677	
	無形固定資産	482	△73	純資産	株主資本	51,046	1,364
	投資その他の資産	21,772	1,984		その他の包括利益累計額	3,612	1,269
					非支配株主持分	803	21
資産合計	71,672	△21	純資産合計	55,462	2,656		
			負債純資産合計	71,672	△21		



## 次期の連結業績予想及び配当予想

(百万円)

通期	H31/3期 通期(予想)	H30/3期 通期	増減率
売上高	34,810	33,937	2.6%
営業利益	2,810	2,779	1.1%
経常利益	3,190	3,187	0.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,990	1,971	0.9%
配当金	23.0円 第2四半期末(5.0) 期末(18.0)	23.0円 第2四半期末(5.0) 期末(18.0)	---

## 将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。